



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年9月27日朝刊西部版

災害に強いまち議論

大浜中 白地図使い実習

白地図に病院や工場などを配置する実習に取り組む生徒。掛川市の大浜中



掛川市大坂の大浜中の生徒が26日、同校で防災学習に臨んだ。地域防災訓練(12月4日)への参加に向けて、全校生徒271人が災害に強いまちの特性や危険箇所について話し合った。

生徒は小グループに分かれて、架空のまちの白地図に住宅地や学校、病院、石油コンビナートなどを配置する実習に取り組んだ。3年永坂羽渚さん(14)は「工場などの場所をどうするか、メリットとデメリットを考えた。自分たちが住んでいる地域と重ね合わせて、災害に強いまちづくりを考えていきたい」と話した。

ビデオ会議システムを使って、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県宮古市の職員の話にも耳を傾けた。同校は6月以降、校区の各区長との打ち合わせを重ねて災害時の役割を考える学習に取り組んでいる。地域防災訓練では、防災の担い手として各地区で成果を披露する。

(掛川支局・高林和徳)

①この防災学習で生徒が話し合ったテーマは何ですか。

(**災害に強いまちの特性や危険箇所(について)**)

②生徒は架空のまちの白地図で何の配置を考えましたか。

(**住宅地や学校、病院、石油コンビナートなど**)

③実際のまちでなく、架空のまちの白地図を使って考えた場合には、どのようなことが大切になると思いますか。記事中の言葉を参考にして書きましょう。

(**(例)自分たちが住んでいる地域と重ね合わせて考えること。**)

④「災害に強いまち」とは、どのようなまちだと考えますか。記事を参考に30字以内で書きましょう(句読点を含みません)。

- (例) 河川の氾濫や津波、高潮、土砂崩れなどの被害を出さないまち。(29字)
- 電気や水道などの供給がストップせず、交通も確保できるまち。(29字)
- 高齢者や小さい子どもたちが安心して避難できる場所があるまち。(30字)
- 地域住民が助け合い励まし合って、弱者の安全も確保できるまち。(30字) など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、特別活動、総合)